

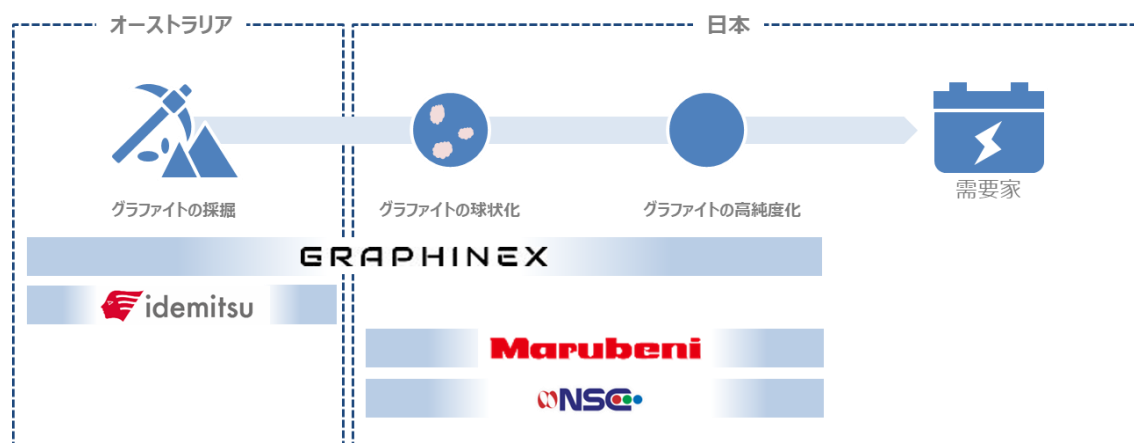
2026年2月4日

株式会社 NSC

## リチウムイオン電池の主要構成要素である天然黒鉛系負極材の 日豪間サプライチェーン構築に向けた協業契約を NSC、Graphinex、出光興産、丸紅の4社で締結

株式会社 NSC（以下「NSC」）、Graphinex Pty Ltd（以下「Graphinex」）、出光興産株式会社（以下「出光興産」）、丸紅株式会社（以下「丸紅」）は、日豪間における天然黒鉛系負極材製造のサプライチェーン構築に向けた協業契約を2月3日に締結しました。

今後4社は本協業を通じて、日本の電池産業が直面する調達リスクの軽減やアジア地域における電池材料サプライチェーンの強靱化に貢献します。



Graphinex : 黒鉛採掘、天然黒鉛系負極材の製造、プロジェクトの管理

出光興産 : 出光オーストラリアと通じ、石炭採掘で培った採掘技術による黒鉛採掘のサポート

丸紅 : NSC の取り組む天然黒鉛の球状化加工および高純度化工程導入のサポート

NSC : 球状化工程導入やガラス加工独自技術を応用した黒鉛中の不純物除去による高純度化

### 本協業における各社役割

世界的に EV や再生可能エネルギーの蓄電システムへの転換が加速する中で、リチウムイオン電池の主要構成要素である負極材の需要は急増しています。一方で、日本の電池産業が使用する天然黒鉛系負極材に関する資源および上流工程のサプライチェーンは海外依存度が高く、地政学的要因を含む調達リスクが顕在化しています。

本協業では、Graphinex が保有するクイーンズランド州の高品質な黒鉛資源を活用し、高品質な天然黒鉛系負極材を安定的に供給する体制を確立することで、日本の電池産業が直面する調達リスクの軽減やアジア地域における電池材料サプライチェーンの強靱化に貢献します。

その実現に向けて各社それぞれの強みを持ち寄り、資源開発から天然黒鉛系負極材の製造および市場への供給まで、日豪双方の産業基盤を生かした新たなサプライチェーンの構築を目指します。

そのなかで当社は、年間 2,500 t の処理能力を有する黒鉛高純度化ラインの活用とケミカル技術のノウハウを生かし、円滑な日本国内の電池材料サプライチェーン構築に貢献します。

今後 4 社は、製造拠点の候補地検討、技術的評価、事業化に向けた具体的な協議を進めてまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 NSC 新規材料事業部

Tel : 06-6862-5025 (代表)

または、下記のお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

株式会社 NSC お問い合わせフォーム

URL: <https://nsc-net.co.jp/otoiawase/>

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。